

## 2016東部キッズフェスティバル大会 大会要項

1：主 旨 たくさんの子供たちにサッカーの楽しさを知ってもらい、サッカーを通じて多くの人々と交流を深め、サッカーファミリーとして夢を持ち続け、心豊かな人間となってくれることを目的とした大会である。この目的のため、サポーター、指導者が魅力・模範となるような応援マナー、指導を表現する研修の場とする。

2：主 催 一般財団法人鳥取県サッカー協会

3：主 管 一般財団法人鳥取県サッカー協会第4種委員会

4：日 程 2016年9月10日（土）～9月11日（日）

会 場 コカ・コーラウエストスポーツパーク球技場

### 10：参加資格

(1)「参加チーム」は、開催実施年度に公益財団法人日本サッカー協会（以下「JFA」）第4種に加盟登録したチーム（以下「加盟チーム」）であること。

(2)上記「参加チーム」の構成は、単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は年間を通じて継続的に活動していること。

(3)「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する小学校4年生以下の選手であること。

(4)引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。また、内1名以上がJFA公認コーチ資格（D級コーチ以上）、公認サッカー審判員資格（4級以上）を有すること。

(5)「参加選手」は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。

### 11：参加チームとその数

東部地区の（一財）鳥取県サッカー協会に登録されているチームとする。

### 12：大会形式

D1：県大会出場を目指すチームによるリーグ又はトーナメント戦

→D1リーグ上位チームを「JAバンク鳥取 ちょきんぎょカップ第19回鳥取県少年サッカーU-10大会」出場チームとして選出する。（東部地区8チーム、中部地区4チーム、西部地区8チーム）

D2：県大会への参加を目指さないチームの交流戦

→学年構成が低学年に偏ったり人数が少ない等の理由による

詳細：東部地区予選としてはチーム状況に応じてカテゴリー（D：ディビ

ジョン)を区別しどちらかへの参加を選択できるものとします。複数チームの場合は両カテゴリーへのエントリーも可能です。

リーグにおける順位の決定方法は、勝利3点、PK勝ち2点、PK負け1点、敗戦0点の勝点制により、勝点の多い順に決定する。なお、勝点の合計が同一の場合は、以下の項目に従い順位を決定する。

- ① 全試合の得失点差（総得点－総失点）
- ② 全試合の総得点
- ③ 当該チーム同士の対戦成績
- ④ 抽選 により決定する。

参加チーム数により、トーナメント方式の場合は、この限りではない。

1 3：競技規則 開催実施年度のJFA「8人制サッカー競技規則」による。

1 4：競技会規定

(1) 競技のフィールド：ピッチサイズは原則68m以内×50m以内であること。

(2) ボール：試合球は少年用4号球とする。

(3) 競技者の数

① 競技者の数：8名

※8人に満たない場合は試合を開始しない。試合中に怪我等による人数不足により8人に満たなくなった場合には、そのまま続行する。

② 交代要員の数：8名以内

③ 交代を行うことができる数：制限なし

交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。

(4) 役員の数：ベンチ入りできる役員の数：3名以内

(5) 交代の手続き：以下

① 交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。

② 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。

③ 交代はボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。

注)ただし、交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。

④ 交代について、主審、補助審判の承認を得る必要はない。

⑤ ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。

(6) テクニカルエリア：設置しない

その都度ただ1人の引率指導者のみが戦略的指示を伝えることができる。

(7) 競技者の用具：ユニフォーム

a. 大会実施年度のJFA「ユニフォーム規程（平成28年4月1日施行版）」に則る。ただ

し、施行前の規定を適用することができる。また、色彩の異なるアンダーシャツ、アンダーパンツについては、審判員および運営者と対戦チームの許可を得た上で着用することができる。

b. 選手番号については、事前のエントリー表に試合ごとに選手番号を記入し個人を特定する。

C.ユニフォームへの広告表示についてはJFA「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。

#### (8) 試合時間

試合時間は30分（前後半各15分）とする。

ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）：原則5分間

規定の試合時間内に勝敗が決しない場合は、ペナルティキック方式（3人制）により勝利チームを決定する。

(9) 審判員 主審1名と補助審判員1名の計2名にて行う。

#### (10) その他

①審判員および運営者が協議し両チームが了承した上で、暑熱下において前・後半中程に飲水タイムを採用することができる。

②負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名の役員がピッチへの入場を許可される。

### 15：懲罰

(1) 本大会は、本協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。

(2) 大会規律委員会の委員長は当協会第4種委員長会長とし、委員については委員長が決定する。

(3) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、本大会の次の1試合に出場できない。

(4) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については規律委員会において決定する。競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。

(5) 本協会諸規程および本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。

### 16：大会参加申込

(1) 1チームあたり 20名以内（帯同審判員を含む役員4名まで、選手8名以上16名以内）をとする。

(2) 参加チームは、所定の用紙に必要事項を記入の上、大会担当者へ提出すること。

17：参加料 なし

18：選手証

各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手証（写真を貼付したもの）を持参すること。

19：傷害保険 チームの責任において傷害保険に加入すること。

20：応急処置

リーグ開催中に疾病・障害が発生した場合、大会側は応急処置のみを行うものとする。

21：その他

(1)会場使用については、会場責任者に説明を受け、マナーを守って使用すること。

(2)本要項で掲載されていない事項や不測の事態が起こった際には、第4種委員会にて協議し決定する。

(3)D1の各試合において、登録選手全員に15分以上の出場機会を極力与えること。

以上